

◆活動団体

団体名：檜原ゆうあい会

連絡先：TEL083-766-1397

メール：sbtt88@ybb.ne.jp

URL：

◆活動内容

下関市豊田町檜原地区とその周辺では、室町時代、大内氏が大陸貿易に用いた肥中街道を中心に花のまちづくりと自然や歴史を学ぶ活動が続け交流人口・関係人口の増加を図っています。

1. 花のまちづくり 春はキンセンカ、ノースポール、夏から秋にはセンニチコウ、ニチニチソウなどを肥中街道、赤間関街道、ほたるロード（県道）沿いに咲かせ、総延長2000mの花の道で訪れた人をおもてなしします。肥中街道沿いの里山では梅、桃、椿、桜、沈丁花、ミツバツツジ、コガクウツギ、エゴノキ、紅葉等のいろいろな花を楽しむことができます。
2. 自然や歴史の学び活動 春は梨の花・歴史ウオーク、夏は児童や大学生の自然学習や地域研修、藍染め体験教室、秋は郷土史公開講座、観月会、親子茶道教室発表会、冬は肥中街道と諏訪山城探訪会などを定期開催。児童から大人まで1年を通じて楽しく学ぶことができます。



肥中街道の整備。例年3月の第1日曜日に地元の人や域外のボランティアと一緒に作業を続けています。



花壇の整備。町内で最も人や車が多い道沿いの花壇を整備して花のまちづくりの充実を図りました。

R4年度



肥中街道歴史ウオーク。4月8日、参加者は土を踏みしめ、道沿いの花を楽しみながら歴史街道を歩きました。歴女が多く見られました。



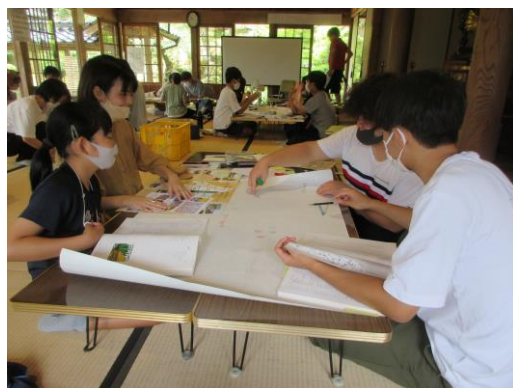
花のまちづくり。春はキンセンカとノースポール、夏から秋はニチニチソウとセンニチコウを咲かせます。会発足の平成19年から続けている大切な活動です。



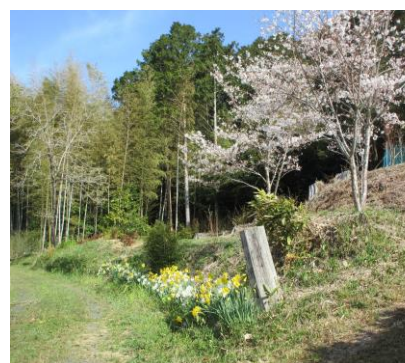
第16回郷土史公開講座。陶弘詮とその時代について学ぶ。毎年11月に妙栄寺本堂で開催している重要な学びの活動です。



児童の自然体験学習。8月3日。肥中街道を利用して里山の樹木観察と故郷の歴史を学びました。



大学生と児童の歴史地図づくり。九州の大学生と地元の小学生が地域の歴史を学びました。8月9日、妙栄寺の本堂で。



肥中街道の花回廊。花は街道散策のもう一つの楽しみです。道沿いに梅、椿、沈丁花、桜、ミツバツツジなどが続きます。



肥中街道と諏訪山城探訪。毎年12月の第1日曜日に開催しています。学芸員から山城について学びます。親子で楽しい時間を持つことができます。



水辺の観察。7月27日。稲見川から子どもたちの大きな声が聞え、集落が活気を取り戻します。学びによる地域の再生、維持から創造へのモデル事例です。